

株主・投資家のみなさまへ



## 第93期 中間経営報告書

2014年4月1日から2014年9月30日まで



HSDコネクタ



Wing Touch™ 20



小型同軸カメラモジュール

SMK株式会社



代表取締役社長

池田 靖光

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループ第93期中間期（2014年4月1日～2014年9月30日）の事業の概況、業績等につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

2014年11月

## 当中間期の概況

当中間期における世界経済は、緩やかに回復しました。米国では雇用情勢の改善などにより着実な景気拡大が続ぎ、欧州では景気回復が足踏みしたものの、中国では7%台の安定成長を維持しました。日本経済は、消費税増税による落ち込みから持ち直しつつあり、企業収益や設備投資は改善しました。他方、生産活動の停滞や個人消費の回復遅れにより、景況感に鈍さが残る状態となりました。

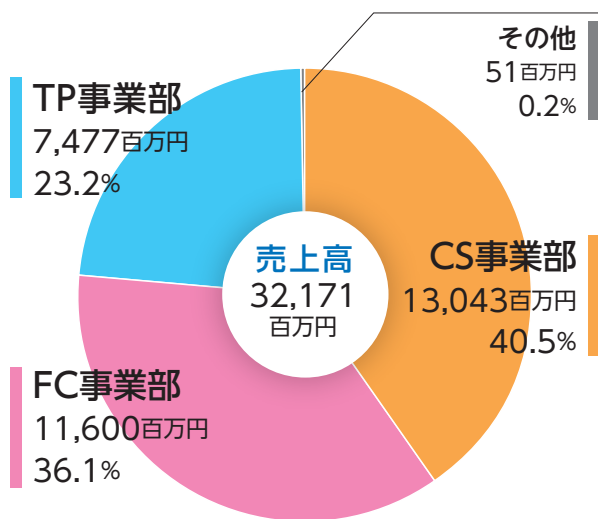
このような状況の下、当社におきましては、自動車市場では堅調を維持しました。また、情報通信市場では、スマートフォン用で中華圏向け新製品の採用や標準品の展開が進み大幅に拡大しましたが、一部得意先の落ち込みをカバーするには至らず、当中間期における連結業績は、前年同期比減収減益となりました。

今後につきましては、車載向け、スマートフォン向け、セットトップボックス向けなどの主力製品で売上げを伸ばすとともに、コスト低減やグローバルでの生産・開発・販売体制の拡充を図り、通期での回復に向け全力で取り組んでまいります。

当社は2015年4月に創立90周年を迎えます。つきましては、株主の皆様への感謝の意を表するため、2015年3月期の期末配当において、1株あたり普通配当5円に加え、2円の記念配当を実施することにいたしました。皆様の長年にわたるご支援に御礼申し上げますとともに、今後も更なる収益力の拡大をめざしてまいります。

## 事業部門別の概況

Review of Segment



## FC事業部

Functional Components Division

### [主要品目]

- リモコン
- 各種無線ユニット
- スイッチ
- カメラモジュール



標準多機能リモコン

用途：TV、セットトップボックス、ホームネットワーク関連機器

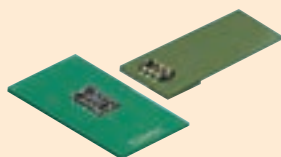
主力のリモコンは、映画・音楽視聴やゲームも楽しめる海外インターネットプロトコル・セットトップボックス向けに従来の北米市場だけでなく中国市場でも新規顧客を獲得でき引き続き好調に推移しました。車載市場では、カメラモジュール・スイッチでの新規参加ができ売上を拡大することができました。今後はセットトップボックス・車載向けに加え、最近注目されているHEMS関連にも注力していきます。

## CS事業部

Connection System Division

### [主要品目]

- 同軸コネクタ
- 基板対基板コネクタ
- FPCコネクタ
- ジャック



FPC対基板コネクタ

用途：スマートフォン、タブレットPC、携帯電話

情報通信市場では、主力のスマートフォン向けで伸長著しい中華圏メーカーへは標準品採用が幅広く進み大きく伸ばしましたが、日米メーカーへはセット不調及び立ち上げ遅れで低調でした。自動車市場では、得意とするインフォテインメントや安全走行分野向けの需要が拡大しました。環境市場では、主力のソーラー向けは日系メーカーが苦戦する中、海外での採用展開で規模を保持しています。その他LED照明・ヘルスケア関連でも実績を積んでおり、さらなる拡販に努めてまいります。

## TP事業部

Touch Panel Division

### [主要品目]

- 抵抗膜方式タッチパネル
- 静電容量方式タッチパネル
- 光学方式タッチパネル



静電容量方式OGSタッチパネル

用途：カーナビゲーション、センターコンソール等

車載市場向けは好調を維持しており、これまで中心であった北米市場に加え中国市場の成長により、カーナビゲーション用販売は計画通り推移しております。しかし、産機市場向けは、ATM市場での熾烈な価格競争に巻き込まれ、苦戦を強いられました。家電やウェアラブルなど新しい市場向けのビジネスも開始いたしましたので、今後成長する市場情報を先取りし、新技術、製品の開発、拡販を積極的に行ってまいります。

## 茨城事業所内に太陽光発電所を開設

環境保護及びCO<sub>2</sub>排出量削減を目的とし、2014年7月28日に茨城事業所内に太陽光発電所を開設いたしました。本太陽光発電所の年間予想発電電力量は33万kWhで、一般家庭約100世帯分の年間使用電力量に相当します。CO<sub>2</sub>の削減効果は105t-CO<sub>2</sub>/年、石油削減効果は約76kℓ/年（ドラム缶約379本分）を見込んでおります。

尚、太陽光発電モジュールには、当社の主力エコ商品の太陽電池モジュール用コネクタ（PV-03シリーズ）が使用されております。

当社は、エコロジーへの対応を経営の最重点テーマに位置付けております。環境に配慮した「Eco商品」の開発では、太陽光発電やLED照明などの顧客のエコ関連製品に向けた部品の開発・供給に注力するとともに、省エネ・高効率の部品開発や、軽薄短小化による省資源化、製造工程における環境負荷低減に取り組んでいます。

今後も地球環境と調和した企業経営を推進してまいります。



太陽光発電所外観

太陽電池モジュール用  
コネクタ  
[PV-03シリーズ]



### 太陽光発電所 設備概要

- 設置面積 4,183㎡
- 太陽光発電モジュール枚数 1,316枚
- 太陽電池モジュール用コネクタ 8,000個
- モジュール容量 322.46kW
- 年間予想発電電力量 333,844kWh

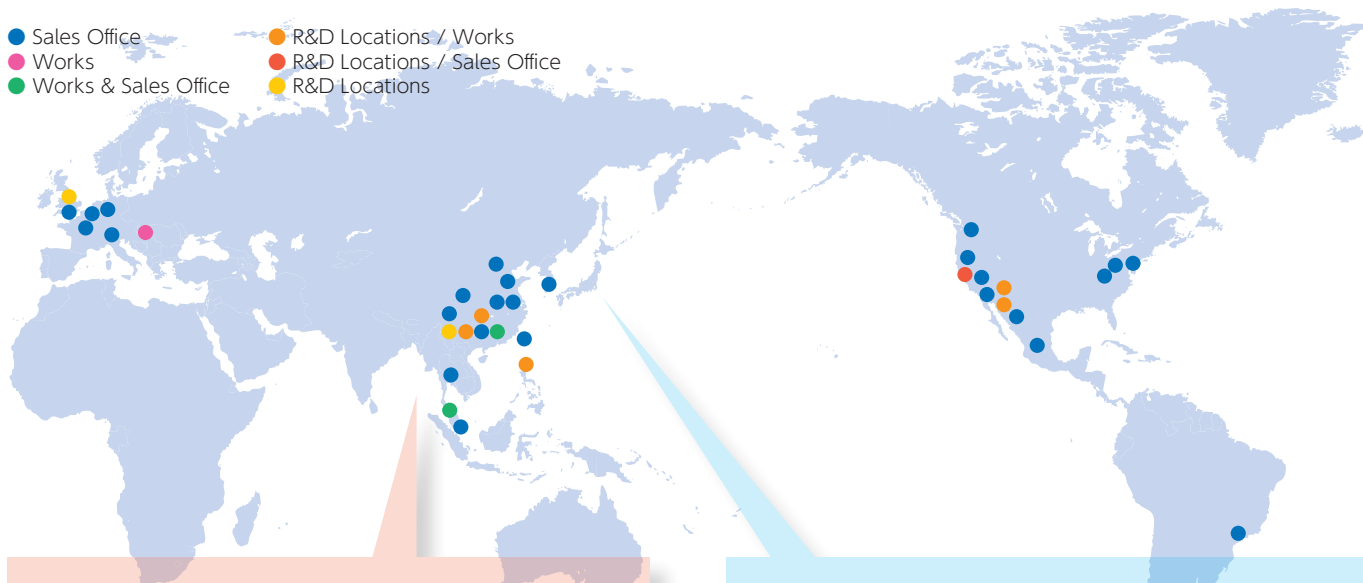
## SMKネットワーク

SMK network

## 進化を続けるSMKグローバル

当社は来年創立90周年を迎えます。その長い歴史の中で、1973年にアメリカに販売拠点を設立して以来、地域に根ざした生産・販売拠点をグローバルに展開してきました。現在、SMKグループの社員数は6,192人（2014年9月

- Sales Office
- Works
- Works & Sales Office
- R&D Locations / Works
- R&D Locations / Sales Office
- R&D Locations



## ネットワーク

現在) で、そのうち約90%が海外で勤務しています。今後もグループ社員一丸となって国内外のニーズに合致したより良い製品を提供していくことで、皆様の信頼にお応えできる企業として社会に貢献してまいります。

### 東南アジア・インドでの拡販活動

現在東南アジア・インドでは、自動車、LED街路灯、太陽光発電という新分野への拡販を進めています。その中のひとつが、LED照明用コネクタ「LTシリーズ」の投入です。各国では、省エネの観点から街路灯のLED化を進めており、積極的な提案活動を行っています。



LED照明用コネクタ

7月にはタイに駐在員事務所を開設し、東南アジアでのビジネス拡大に向け体制を強化しています。

### 国内拠点

- 富山事業所
- 富山テクノロジーセンター
- 北陸営業所
- ひたち事業所
- 茨城営業所
- 本社
- ゲートシティオフィス
- 名古屋支店
- 福岡営業所
- 大阪支店

# 株式情報 (2014年9月30日現在)

Stock Information

## 株式の状況

発行可能株式総数	195,961,274株
発行済株式の総数	79,000,000株
株主数	8,474名

### 大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社みずほ銀行	3,531	4.90
日本生命保険相互会社	3,241	4.50
大日本印刷株式会社	3,200	4.44
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	2,924	4.06
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	2,895	4.02
SMK協力業者持株会	2,872	3.99
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,508	3.48
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,800	2.50
SMK社員持株会	1,714	2.38
公益財団法人 昭和池田記念財団	1,500	2.08

(注) 当社は自己株式7,040千株を保有しておりますが、上記大株主からは当社を除いており、また、上記持株比率は自己株式を除外して算定しております。

## 所有者別分布状況

金融商品取引業者	1,235,539株	1.56%
事業会社・その他法人	10,962,389株	13.88%
外国法人等	8,540,219株	10.81%
個人・その他	33,943,168株	42.97%
金融機関	24,318,685株	30.78%

## 株式に関するお問合せ先・お手続き先

1. 配当金のお振込、単元未満株式の買取・買増請求、特別口座から証券会社の口座へのお振替、住所変更等のお手続き窓口は次のとおりです。

証券会社に口座を開設されている株主様	口座を開設された証券会社にご照会下さい。
証券会社に口座を開設されていない(特別口座に記録されている)株主様	当社の特別口座の口座管理機関(兼 株主名簿管理人)である三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部(0120-232-711 通話料無料)にご照会下さい。

2. 配当金をお受け取りになっていない株主様は、上記の三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部の電話照会先にご連絡下さい。

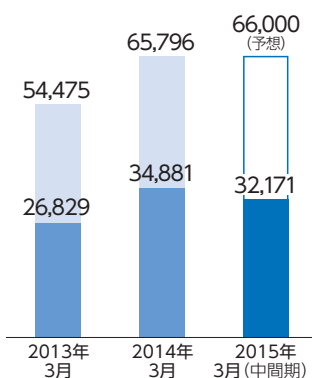
## 売上高

(単位：百万円)

32,171 百万円

(前年同期比 7.8%減↓)

■ 中間期 ■ 通期



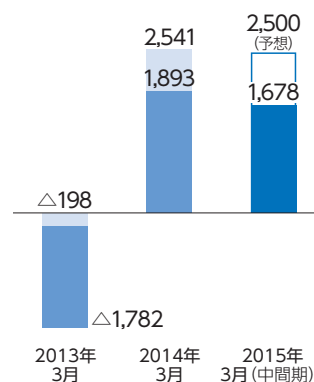
## 四半期 (当期) 純利益

(単位：百万円)

1,678 百万円

(前年同期比 11.3%減↓)

■ 中間期 ■ 通期



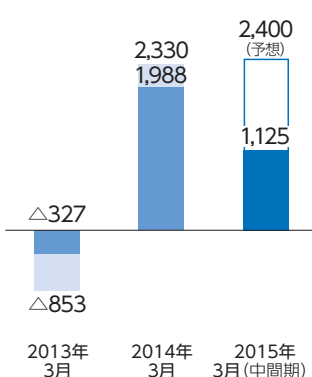
## 営業利益

(単位：百万円)

1,125 百万円

(前年同期比 43.4%減↓)

■ 中間期 ■ 通期



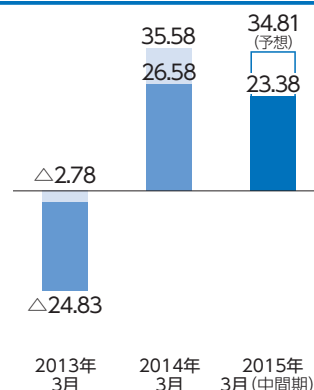
## 1株当たり四半期 (当期) 純利益

(単位：円)

23.38 円

(前年同期比 3.2円減↓)

■ 中間期 ■ 通期



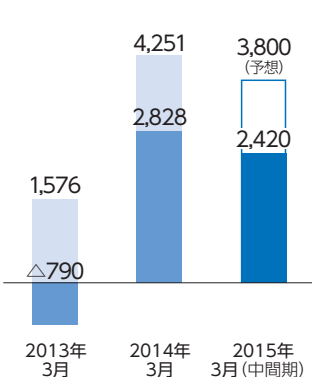
## 経常利益

(単位：百万円)

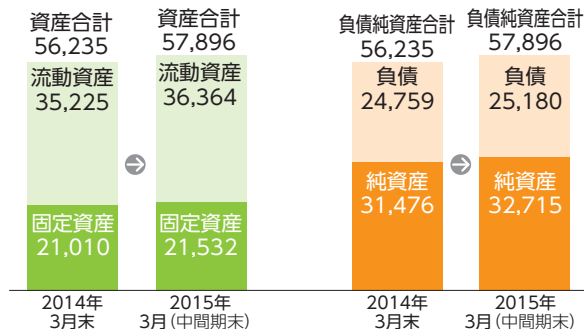
2,420 百万円

(前年同期比 14.4%減↓)

■ 中間期 ■ 通期



## 連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



# コーポレートデータ (2014年9月30日現在)

Corporate Data

## 会社概要

商号	SMK株式会社
英文社名	SMK Corporation
創立	1925年(大正14年)4月3日
設立	1929年(昭和4年)1月15日
資本金	7,996,828,021円
従業員数 (SMKグループ)	6,192名
本社	〒142-8511 東京都品川区戸越6丁目5番5号 TEL (03)3785-1111(代表) FAX (03)3785-1878 ホームページアドレス <a href="http://www.smk.co.jp/">http://www.smk.co.jp/</a>

## 役員一覧

### 取締役および監査役

代表取締役社長	池田 靖光
代表取締役副社長	櫻井 慶雄
取締役常務執行役員	角 芳幸
取締役常務執行役員	若林 幹雄
取締役	棚橋 祐治
常勤監査役	池田 彰孝
監査役	山田 一
監査役	杉原 幸一郎
監査役	中島 成

### 執行役員

常務執行役員	ポール・エバンス
常務執行役員	大垣 幸平
執行役員	松本 秀夫
執行役員	磯田 勉
執行役員	宮川 宏
執行役員	柳 茂哉
執行役員	石橋 竹己
執行役員	関 晴孝
執行役員	池尾 政信
執行役員	後藤 光彦
執行役員	原 哲雄

## ホームページのご案内

当社ホームページでは、事業内容をはじめ、最新のニュースリリースやIR情報を掲載しております。ぜひご覧ください。

SMK

検索

<http://www.smk.co.jp/>

SMKはウィルチェアラグビーの羽賀理之選手を応援しています。

<https://www.facebook.com/massasmk>

SMK株式会社